

ジェネリック医薬品について

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同等の有効成分・効能・効果をもつ医薬品です。先発医薬品より安価で経済的なため、みなさんの薬代の負担軽減や組合財政の改善につながることから、使用が推奨されています。

また、医療機関等は、ジェネリック医薬品を選択する機会の提供や選択しやすくするための対応をしていますので、ジェネリック医薬品を希望される場合は、医師または薬剤師にご相談ください。

ジェネリック医薬品を処方してもらうには

1. ジェネリック医薬品の活用に積極的に取り組む医療機関が全国的に増えていますので、医師にジェネリック医薬品の処方ができるかご相談ください。
2. 処方せんを確認して「変更不可」の欄に「✓」または「×」がない薬はジェネリック医薬品に変更できます。
3. 薬局で薬剤師に処方せんを渡すとき、ジェネリック医薬品を希望しますと伝えてください。

ジェネリック医薬品に切り替えると

ジェネリック医薬品の選択は、みなさんの薬代の負担が軽減されるとともに、組合の医療費や前期高齢者納付金の拠出額の抑制にも大きな効果が期待できます。

Q 効き目や安全性に違いはありますか？

A ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同一の有効成分を含み、効き目や安全性が同等である薬です。また、同等であると確認するために、有効成分が体内で溶け出すスピードや吸収率を比較する試験などを製薬会社で行っています。

Q どんな病気でもジェネリック医薬品はありますか？

A 高血圧、糖尿病などの生活習慣病をはじめ、花粉症のようなアレルギー疾患やかぜなど幅広い疾病に対してジェネリック医薬品があります。ただし、対象のジェネリック医薬品があっても、医師の治療上の判断で処方されない場合があります。

Q 薬代はどれくらい安くなりますか？

A 高血圧、糖尿病などの生活習慣病のように、長期間服用する場合や何種類が服用している場合は、特に薬代の差が実感できると思います。例えば、高血圧症の代表的な薬を1日1錠、1年間服用した場合は、1年間で8000円以上も薬代の負担が安くなります。

Q ジェネリック医薬品はなぜ安いのですか？

A 先発医薬品は、開発に長い時間と多くのコストがかかりますが、ジェネリック医薬品は、先発医薬品ですでに有効性や安全性が確認された有効成分を使って開発されるため、開発期間が短くコストを大幅に抑えられ、価格を安くすることができま



ジェネリック医薬品促進
通知書を送付しています

薬代の負担の軽減が見込まれる方を対象に、処方された先発医薬品からジェネリック医薬品に変更した場合の代表的なジェネリック医薬品や負担軽減額等が記載されたジェネリック医薬品促進通知書を、昨年4月下旬と10月中旬に送付しています。